

2024年3月15日(金) 内航海運オンライン合同企業説明会

質問回答：上野トランステック（株）

質問	回答
御社で活躍されている方々の特徴や人柄を教えてください	<p>当社の求める人物像として特に以下の3点を重視しており、同時に当社で活躍している船員の特徴として挙げられるかと思えます。</p> <p>①協調性 船という限られた空間で24時間共同生活を行う為、ご両親もしくはそれ以上の年齢の周りの人達との良好な人間関係の構築は船員として生活するうえで重要なスキルとなります。</p> <p>②理解力 着離棧作業や荷役作業などは数人のチームで行います。同じことを何度教えても行動として再現できなければ、間違えたり危険な行動をしないか常時監視する必要があるためその他乗組員の負担が増加するという状況が生まれてしまいます。</p> <p>③向上心 しかしながら、多少覚えが悪くて不器用でも、理解出来ない事は流さずに質問したり、同じことを何度も聞かないようにメモを取ったり、一生懸命に覚えようとする姿勢が伝われば、上司や先輩は「育てる喜び」を感じ根気よく指導します。</p>
主な航路はどこですか？	<p>当社社船には白油船・黒油船・エチレン船があり、北海道～沖縄まで、航路は船種毎の主要荷主の製油所と油槽所の組み合わせによって決定します。また配乗はどの船にも対応できる船員を育てるため特定の船に偏らないようにしています。</p> <p>船種ごとにある程度主要航路はありますが、冬場の寒冷地向け灯油輸送増加などの季節変動や同業者貨物の輸送、荷主間での製品販売や購入もあり、船にもよりますが毎回同じ航路を走ることは少ないです。</p>

<p>停泊している時は上陸することはできるのでしょうか？</p>	<p>荷役時間が長い場合は、交代で近くのコンビニ等に買い出しに出かけることが可能です。また仮バースの際も、コロナ対策を講じた上で買い出しや食事に出ることも可能です。</p>
<p>ライフステージの変更（出産・育児等）に応じて、陸上勤務への完全シフトは可能でしょうか？</p>	<p>当社では「陸上勤務制度」があり、現在も計9名の船員が陸上勤務をしています。また完全に陸上職へ切り替えた船員もいます。会社のニーズと本人の希望が合致すれば可能であり、ライフステージに合わせた働き方を実現できる可能性があることも当社の強みの一つと言えます。</p>
<p>女性の乗組員はどのくらいいるのでしょうか？</p>	<p>合計3名在籍しています。 三等航海士1名（2020年4月入社）甲板手1名（2022年4月入社）操機手1名（2021年4月入社）の計3名です。 また最初の女性船員は2000年4月に入社しました。</p>
<p>一年間の休暇日数はどのくらいでしょうか？</p>	<p>労働協約に定められた陸上休暇日数年間105日です。 当社は内航二団体と言われる「船主団体内航労務協会」へ属しており、それぞれ「全日本海員組合」と労働協約を結んでおり、この内容は春闘で毎年更新され、その内容は労働協約書として3団体の船員に配布されます。</p>